

2024 年度 文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験  
2024 年度 スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験  
「生命科学部」

1. 実施状況

志願者数、合格者数等

【文芸】

学科	志願者数	1次合格者数	最終合格者数
応用化学科	0	0	0
生物工学科	0	0	0
生命情報学科	0	0	0
生命医科学科	0	0	0
計	0	0	0

【スポーツ】

学科	志願者数	1次合格者数	最終合格者数
応用化学科	1	1	1
生物工学科	1	1	1
生命情報学科	1	1	1
生命医科学科	1	1	0
計	4	4	3

2. 試験内容

面接では、通常の面接に加え、生命科学部における4年間の学修に必要な素養を確認する口頭試問を実施しました。口頭試問では、大学における学修を行うための基礎的な素養が身についているかどうかを確認する問題を出題しました。

3. 出題意図

生命科学部における学修の基礎である理科について、基本的な素養が身についているかどうかを確認しました。

4. 評価ポイント

高校で学習する理科の基礎的な素養が身についているかどうかを基準としました。

5. 解答状況

理科の素養を問う試験問題に対して、おおむね的確に解答をしていました。一部、基礎レベルの問題についても自力での解答が難しく、大学入学後の学修を支障なく行うためには入学前の努力が必要と考えられるケースもありました。

## 6. 次年度以降の受験生へのアドバイス

理科の各科目について、教科書の内容を理解し、概念を把握することが重要です。

理工系の学問には積み上げ型の要素も多く、実験・実習もあります。入学後も文化・芸術活動やスポーツ活動と学修とを両立できるよう、生命科学部のカリキュラムを知った上で、できるだけ具体的な目標や計画をもって受験に臨んでください。

## 7. 進路指導上の留意点（主に高校教員向けの入試指導上のポイント）

生命科学は広い境界分野を包含する総合科学です。高等学校で学習する理科についても探求をしていくと、一つの分野に収まらず、物理学、化学、生物学、農学、工学、医科学、薬学、情報科学など科学全体に広がっていきます。積極的に授業並びに自主学習に取り組むよう、受験生にご指導頂きたいをお願い申し上げます。

以上